

鷹巣大館道路が10月22日に開通します

～時間短縮により県北地域の通勤圏が拡大～

▼大館・二井田工業団地 60分圏の変化

H8年度末：能代市の人口カバー率 約2割

H28年度末：能代市の人口カバー率 約6割
八峰町の人口カバー率 約1割

全線整備時：能代市の人口カバー率 約9割
八峰町の人口カバー率 約2割
三種町の人口カバー率 約4割

今回開通

■ H8末
■ H28末
■ 日沿道全線整備時

鷹巣大館道路

H29年度 開通予定 L = 1.7km
 H28.10.22 開通予定 L = 12.2km

日沿道の整備進展に伴う能代市方面への時間短縮・60分到達圏の変化
 (※青森、横手方面は実際の時間圏拡大とは一致しない)

- 日沿道の整備進展に伴う時間短縮により、大館・二井田工業団地の60分圏が拡大。
- 鷹巣大館道路の開通により、能代市のカバー率は約6割に増加。

※H22 道路交通センサスピーク時旅行速度を基本に算出 (H22 以降の日沿道開通区間は70km/hと設定)

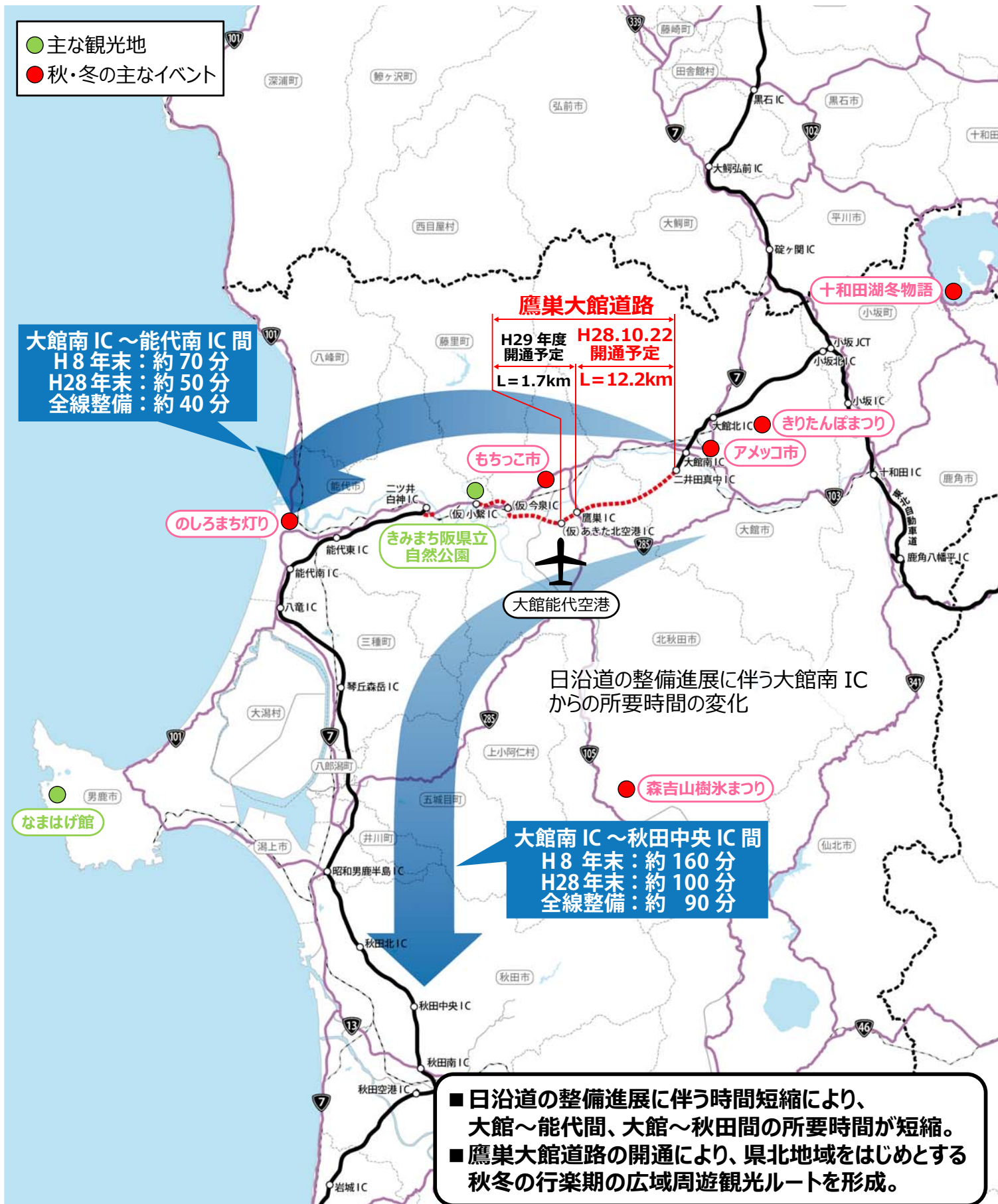
※工業団地から能代市方面への時間短縮をもとに60分圏域の拡大を表現 (青森・岩手方面への拡大は実際の時間圏拡大とは一致しない)

※カバー人口は県道以上の道路ネットワークデータによる到達可能な4次メッシュ人口 (H22 国勢調査) を対象に集計しており、60分圏内であっても道路ネットワーク上に無い場合は集計対象外となる (カバー率が100%にならない) ことがある

鷹巣大館道路が10月22日に開通します

～秋冬の行楽期・広域周遊観光ルートを形成～

▼IC間所要時間の変化



※H22 道路交通センサスピーク時旅行速度を基本に算出（H22 以降の日沿道開通区間は 70km/h と設定）

鷹巣大館道路が10月22日に開通します

～秋田県北の暮らしと産業を支える冬期交通を確保～

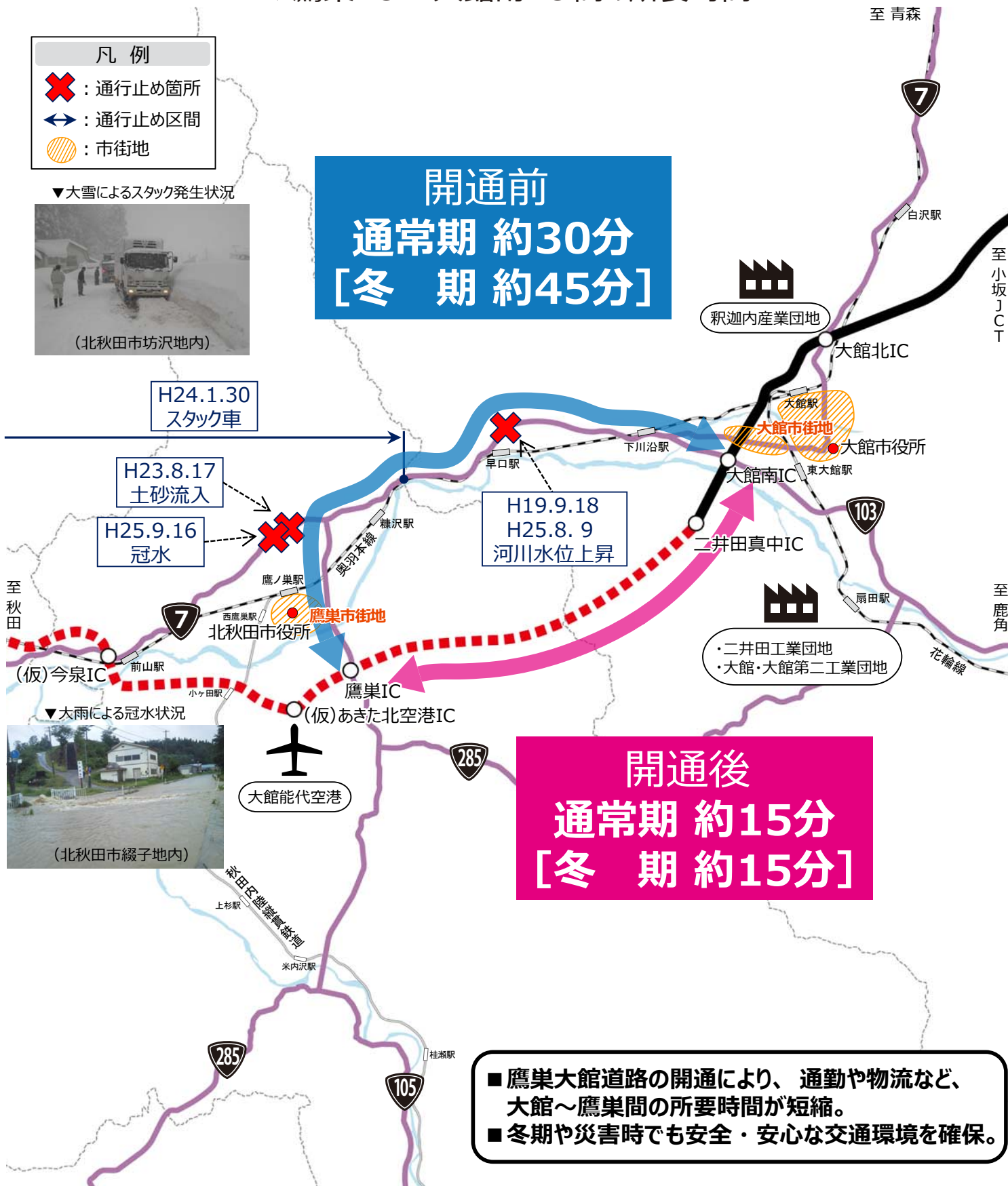
▼鷹巣 IC ～大館南 IC 間の所要時間

凡例	
	通行止め箇所
	通行止め区間
	市街地

▼大雪によるスタック発生状況



開通前
通常期 約30分
[冬 期 約45分]



開通後
通常期 約15分
[冬 期 約15分]

- 鷹巣大館道路の開通により、通勤や物流など、大館～鷹巣間の所要時間が短縮。
- 冬期や災害時でも安全・安心な交通環境を確保。

※H22 道路交通センサスピーク時旅行速度を基本に算出
(冬期はH26.12 プローデータ(平日7時台)、H22以降の日沿道開通区間は70km/hと設定)